

研究機関名：下関市立市民病院

研究課題名：

慢性心不全患者のフレイル実態調査（多施設前向き研究）

研究期間：

承認日～2023年3月31日

対象材料：

病理材料（対象臓器名： ）

生検材料（対象臓器名 ）

血液材料

遊離細胞

■ その他（診療録より基本情報、医学的情報、理学療法評価を収集する）

上記材料の採取期間：承認日 ～ 2023年 3月31日

意義：近年、高齢心不全患者は増加傾向であるが、なかでも身体的フレイル（虚弱）を伴う割合は65歳以上の患者では約50%にのぼる（Tanaka, 2018）。フレイルは予後にも影響する重大な要因であるため身体機能の改善を目的とした理学療法は極めて重要である。これまで心不全患者のフレイルの割合や心不全患者の身体機能の推移に関する研究報告は散見するものの単施設で、かつ少数のデータにとどまるが、今後は全国規模での大規模なデータを収集し、解析することが必要であり、多施設共同研究を実施する。

目的：

- （1）循環器理学療法を受ける心不全患者のフレイル有病率を明らかにする
- （2）入院前の身体機能まで回復しないまま退院する心不全患者の割合を明らかにする
- （3）高齢心不全患者の予後とその関連因子を調査する

方法：

通常診療の範囲内で得られる基本情報や医学的情報、理学療法評価を診療録より収集する。

個人情報の取り扱い：

患者様の個人情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術論文で発表しますが、患者様個人を特定できる個人情報は含まない。

問い合わせ・苦情等の窓口：

〒750-8520

山口県下関市向洋町一丁目13番1号

下関市立市民病院 リハビリテーション部 水野 博彰

TEL 083-231-4111 FAX 083-224-3838